

# 汎用的教育コンテンツ

～ 実践的IT教育のための無償教材～

- パーソナルスキル (ロジカルシンキング) 養成
- 情報セキュリティ
- プロジェクト型システム開発チーム演習
- ソフトウェア開発技法実践的演習
- 要求工学を活用した問題発見と情報システムによる解決

## 高等教育機関等における実践的 IT 教育のための汎用的教育コンテンツ

「汎用的教育コンテンツ」は、大学(学部・大学院)、短期大学、高等専門学校、専門学校、国および都道府県の行政機関または独立行政法人が設置する各教育機関の学生等向けに実践的なIT教育を行う際の学習教材としてお使いいただけるように開発されました。

### ■ 汎用的教育コンテンツの特長

- 多様な教育目的にあわせたカスタマイズが可能
  - ・ 教育内容にあわせて、コンテンツの改変が可能
  - ・ 授業や講義の構成・コマ割りにあわせて、部分的な利用が可能
- 教育に必要なコンテンツを一式提供
- IPA から無償提供

### ■ 汎用的教育コンテンツの構成

- 講師用コンテンツ
- シラバス
  - ・ ティーチングガイド
  - ・ 講義用スライド
  - ・ 講義ノート
- 演習用教材
  - ・ 演習課題事例
  - ・ 演習課題
  - ・ テスト問題と解答例
  - ・ 受講レポート

### ◎ 汎用的教育コンテンツに関するお問い合わせ先

IT 人材育成本部イノベーション人材センター  
TEL: 03-5978-7536 FAX: 03-5978-7516  
E-mail: iac-ipedia@ipa.go.jp

### ◎ 汎用的教育コンテンツ ウェブサイト

[http://jinzaipedia.ipa.go.jp/use\\_guide](http://jinzaipedia.ipa.go.jp/use_guide)



汎用的教育コンテンツ  
利用案内 QRコード

産業界及び教育界双方からの意見を反映させた実践的育成効果が高い  
5種類の「汎用的教育コンテンツ」を無償で提供しています

## 1 パーソナルスキル(ロジカルシンキング)養成

### チーム演習によるパーソナルスキルの習得

— 論理的思考、問題解決、コミュニケーションの実践 —

#### 学習の概要

- ロジカルシンキングの概要、基本的な考え方、各種ツールを、講義・事例および演習を通じて理解する。
- 問題解決の一連の流れと基本的な考え方を理解し、ロジカルシンキングを活用した問題解決をチームで実践する。
- コミュニケーションの基本的な考え方を理解し、ロジカルコミュニケーションを実践する。

## 2 情報セキュリティ

### 情報セキュリティの重要性と基礎的な技術についての理解

#### 学習の概要

- 情報セキュリティに関するスペシャリストの育成を主目的とするのではなく、学生が情報セキュリティの重要性と基礎的な技術について理解するとともに、リスクを見出す問題発見の重要性について理解する。

## 3 プロジェクト型システム開発チーム演習

### チーム演習によるシステム開発プロジェクトの開発工程体験

— 要件定義～ソフトウェア設計～実装・テスト・評価 —

#### 学習の概要

- チームによるシステム開発をテーマに、一連の開発工程を経験するとともに、コミュニケーション、ネゴシエーション、チームワーク、リーダーシップ等のスキルの必要性を理解する。
- ソフトウェア開発プロセスの、「要件定義」「ソフトウェア設計」「実装・テスト・評価」の3フェーズについての基本的知識を習得する。

## 4 ソフトウェア開発技法実践的演習

### 実システムを意識したソフトウェア設計の実践的演習教育

#### 学習の概要

- 具体的な設計事例を基に、「構造化技法」「オブジェクト指向技法」の各技法におけるソフトウェア設計の良し悪しのポイントを理解する。
- 各技法における「良い例、悪い例」を用いた実践的演習を通じ、各技法の特長と実開発における必要性と有効性を理解し、その特長を踏まえたソフトウェアの品質を客観的に評価できる知識を習得する。

## 5 要求工学を活用した問題発見と情報システムによる解決

### 情報システム開発の上流工程における要求分析・要求定義の位置づけと重要性の理解

#### 学習の概要

- 情報システムに対する要求分析・要求定義の位置づけと重要性を理解する。
- 実社会でのビジネス活動を理解し、情報システムの要求として展開するための基本的視点や関連知識を理解する。
- 要求定義におけるコミュニケーション、チームワークなどパーソナルスキルの必要性を理解する。